



ファッション色彩能力検定試験 **1**級

A科目（マークシート／試験時間 60分）

B科目（マークシート／試験時間 60分）

C科目（記述＋実技／試験時間 120分）

検定の目的

ファッション色彩能力検定試験は、ファッション業界で働く人、これから働こうとしている人の色彩に対する知識や技能を向上させることが目的です。最上級の1級では、マークシートテストに加え、色を使った実技テストを行い、与えられた条件に対して、色彩を自在に取り扱う感覚を検定します。そして、1級取得者が、色彩に対する専門性の高い知識を有していること、現実の場面でも効果的に色彩を扱う技能の保有者であることを証明します。

正確さと客観性

ファッション色彩能力検定試験1級の主要なポイントは、「知識の正確さ」「色彩を判断する正確さ」と「客観的に色彩を捉える能力」です。

マークシートテストの問題は、全て2・3級のテキストから幅広く出題されます。ただし、1級ではその専門性の高さを高めるため、知識の正確さや色彩に対する判断的確さを問い、その正答率の高さを重視します。

実技テストでは、色彩を実際に扱う力の有無を問います。2・3級のテキストにも色彩を扱う姿勢や考え方が各所に記載されていますが、その主旨はいずれも色彩を客観的に捉えることです。検定試験という性格上、創造性やデリケートなセンスははかれません。しかし、与えられた条件に対して冷静に判断し、適切な知識や理論を援用し、根拠のある色彩の取り扱いをしているかどうかは判定できます。実技テストでは色彩に対する客観性が重視されます。

<http://www.fashion-edu.jp>

ファッション検定

検索 ←

主催 / 一般財団法人日本ファッション教育振興協会

後援 / 全国服飾学校協会 繊維ファッション産学協議会

一般財団法人日本ファッション教育振興協会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 3-20-6 家庭クラブ会館 1階

TEL 03-6300-0263 FAX 03-6383-4018